

# 糸満市建設工事入札参加資格審査及び等級格付基準

(令和 7・8年度)

糸満市 総務部 財政課

## 令和 7・8年度 建設工事入札参加資格審査及び等級格付基準

建設工事のうち発注件数や発注高が大きい特定の4業種（土木一式工事、建築一式工事、電気工事、管工事）については、建設業者の施工能力等に応じた発注を行うため、総合評点に基づき以下のとおり等級格付を行います。

### 1 等級区分

業 種	等 級 区 分	
土木一式工事	A、B、C	3 等級
建築一式工事	A、B、C	3 等級
電気工事	A、B	2 等級
管工事	A、B	2 等級

### 2 営業所所在地区区分

- (1) 市内とは、糸満市内に本社を設置している者
- (2) 関連とは、代表者が糸満市在住で、かつ糸満市内に営業所を設置している者
- (3) 市営とは、糸満市内に営業所を設置している者
- (4) 市住とは、代表者が糸満市在住である者
- (5) 近隣とは、豊見城市又は八重瀬町に本社を設置している者
- (6) 県内市外とは、県内で糸満市・豊見城市・八重瀬町以外に本社を設置している者、又は本社は県外で県内に営業所を設置し、入札・契約業務等を委任している者
- (7) 県外とは、県内に営業所を設置していない者、又は営業所を設置しているが入札・契約業務等を委任していない者

### 3 等級格付の方法

4の経営事項審査総合評定値に、5の市独自評点を加えた総合評点の上位から格付します。なお、総合評点による等級格付は、格付業種ごとに総合評点の分布、各等級の構成比、指名の状況及び発注工事量等を勘案した上で決定します。

※ 等級格付は、1の等級区分に掲げる4業種について、2の営業所所在地区区分（1）～（5）に該当する業者に対して行い、（6）及び（7）に該当する業者は、資格登録のみを行います。

### 4 経営事項審査総合評定値（審査基準日：令和6年8月31日以降）

建設業法に基づくもので、業者の経営規模、技術力、経営状況等を審査する企業評価制度であり、全国統一の評価基準により行われるものです。

## 5 市独自評点

市独自評価の基準は、次のとおりです。

### (1) 表彰

表彰区分	付加点数	備 考
糸満市優良建設工事表彰 土木一式工事 建築一式工事 電気工事 管工事	+ 1 0 点	令和 <u>5</u> 年・令和 <u>6</u> 年度に表彰を受けた工事がある場合、当該工事と同一業種に対し加点します。表彰における同一業種への重複加算は不可。

### (2) 技術者数

業種	技術者	付加点数	資格コード
土木一式工事	1 級技術者	1 人につき + 3 点	
	2 級技術者	1 人につき + 1 点	
	技術士	1 人につき + 3 点	建設部門、農業部門、 森林部門、水産部門に限る
建築一式工事	1 級技術者	1 人につき + 3 点	
	2 級技術者	1 人につき + 1 点	
電気工事	1 級技術者	1 人につき + 3 点	
	2 級技術者	1 人につき + 1 点	
管工事	1 級技術者	1 人につき + 3 点	
	2 級技術者	1 人につき + 1 点	

※ 令和7年10月1日現在の技術者数とします。

※ 技術士のみ他資格と重複して加点します。

### (3) 雇用の規模

区 分	付加点数
糸満市在住の被保険者	1 人につき + 2 点
その他の被保険者	1 人につき + 1 点

※ 令和7年10月1日以降における健康保険・厚生年金保険等の被保険者数により  
加点します。(適用除外事業所は雇用保険被保険者数により加点)

※ 「その他の被保険者」による付加点数は、50点を上限とします。

(4) 障害者雇用（令和7年6月1日以降の雇用状況）

法定雇用の義務の有無	雇用の状況	付加点数
法定雇用義務がある場合	雇用義務達成	+ 5 点
	法定数以上に雇用	+ 5 点／人（法定数を超える分）
法定雇用義務がない場合	雇用している	+ 5 点／人

(5) マネジメントシステムの認証取得

マネジメントシステムの認証取得	付加点数
I S O 9 0 0 0 シリーズの認証取得	+ 1 3 点
I S O 1 4 0 0 0 シリーズの認証取得	+ 1 3 点
エコアクション21の認証取得	+ 5 点

※ 令和6年10月1日において登録されていること。

※ I S O 1 4 0 0 0 シリーズとエコアクション21の重複加算は不可。

(6) 指名停止措置等

指名停止措置等		期間	付加点数
指名停止措置		1ヶ月未満	回数×（－20点）
		1ヶ月以上6ヶ月未満	回数×（－30点）
		6ヶ月以上	回数×（－40点）
監督処分	指示処分		回数×（－20点）

※ 対象期間：過去2年間（令和5年・令和6年度）。但し、同一事案で指名停止及び監督処分が併せて行われた場合は、大きい方の点数により減点します。また、処分期間が年度をまたがる場合は、処分の発生年度を評価対象とします。

(7) 社会貢献等

ア 下表の評価項目について、いずれかの建設業団体に加入しているとき、加算対象工種の欄に掲げる業種に対して活動年数に応じて加点します。

評価項目	加入団体	加算対象工事	点数（活動年数）
1. 労働安全対策	糸満市建設業協会	土木一式工事 建築一式工事	1年加入につき、1点付与する。 <u>ただし、上限を40点とする。</u>
2. 技術研修等参加状況			
3. 地域貢献活動	糸満市電管事業協同組合	電気工事 管工事	同上

※ 団体への加入は、申請日時点において在籍し、満1年以上加入していることを条件とします。また、過去において途中脱退があった場合には、その期間は団体活動年数の通算から除きます。

イ 糸満市内にある指定障害福祉サービス事業者及び地域活動支援センターを活用した場合に加点します。

評価項目	加算対象工事	点数
障害者の自立支援に対する社会貢献活動	土木一式工事 建築一式工事	令和 <u>6</u> 年4月1日以降に合計で10万円以上の物品を購入した場合、2点を付与する。
	電気工事 管工事	令和 <u>6</u> 年4月1日以降に役務等の就労委託等の契約を締結した場合、3点を付与する。

※ 糸満市内にある指定障害福祉サービス事業者とは、糸満市内に事業所が所在し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第36条第1項の規定に基づき指定された事業者とします。

※ 糸満市内にある地域活動支援センターとは、糸満市内に事業所が所在し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第77条第1項第9号に規定する事業を実施している事業者とします。

ウ 地域貢献（ボランティア）活動の有無により次の表のとおり加点します。

対象活動	参加対象	対象期間	点数
① 糸満市道路美化ボランティアの登録	事業者、加入団体での参加	申請時点	ボランティア区間 10m毎に1点 (10点上限)
② 市内道路の美化ボランティア	事業者での実施（参加）	令和4年度・5年度	実施（参加）回数 1～2回 1点 3～4回 3点 5回以上 5点（5点上限）
③ 糸満市主催・共催の行事等への協力	事業者、加入団体での参加	令和4年度・5年度	参加回数 1～2回 1点 3～4回 3点 5回以上 5点（5点上限）

※ 表中の「①糸満市道路美化ボランティアの登録」については、実施場所の位置図と実施した活動写真の提出をお願いします。

※ 表中の「②市内道路の美化ボランティア」については、実施日時、実施場所、実施内容、実施写真等の提出をお願いします。

※ 表中の「②市内道路の美化ボランティア」及び「③市主催・共催の行事等への協力」に「①糸満市道路美化ボランティアの登録」の活動回数は含まないものとします。

#### (8) 所在地区分

所在地区分	付加点数
市内に本社を設置している	+ 10 点
市内に営業所を設置しており、かつ、 代表者が市内に在住している	+ 8 点
市内に営業所を設置している	+ 5 点
代表者が市内に在住している	+ 3 点

※申請日時点での所在地区分により加点します。

#### (9) 市民税・県民税特別徴収の実施（糸満市）

市民税・県民税の納入を特別徴収の方法により行っている事業者には5点を付加します。

### 6 等級格付の条件

総合評点の順位に関わらず、等級格付については次の条件を設定します。

- (1) 新規格付登録者は、総合評点による等級より1等級下位に位置づける。
- (2) 降格は1等級下位を原則とするが、総合評点の2割を付与しても1等級下位の点数に満たない場合はその限りでない。

### 7 その他の留意事項

入札参加資格申請をした者が、次の各号の一に該当するときは、資格の登録を行わないこと、あるいは資格の登録を取り消すことがあります。

- (1) 入札参加資格審査申請書又は添付書類中の重要な事項について虚偽の記載をし、又は重要な事項について記載しなかったとき。（登録後に判明した場合も含む）
- (2) 技術者や従業員の登録で、業者間の重複登録があったとき。
- (3) 審査のための事業所の実態調査や不備書類の要求に応じないとき。
- (4) 審査の過程又は審査終了後、入札参加資格者として不適当であると認められたとき。